

# 海外安全対策情報（2013年10月～12月）

## 1 治安情勢及び一般犯罪の傾向

- (1) 近年ルーマニアでは経済格差の拡大及び景気の低迷による雇用情勢の悪化等が治安情勢に影響を与え、殺人等の凶悪犯罪やスリ、ひったくり、置き引き、車上狙い、自動車盗等の他人の財産窃取を目的とした路上犯罪が目立っている。
- 他方でルーマニア警察の発表によると、2013年上半期の犯罪発生件数は前年同期比1.17%マイナスとわずかに減少するにとどまったものの、暴行・傷害など人の生命・身体に対する犯罪は約13%減少、窃盗は約20%減少するなど、多くの罪種で減少しており、治安情勢に好転の兆しが見受けられる。
- (2) 首都・ブカレスト市の治安情勢についても、警察が路上犯罪対策、組織的犯罪グループの撲滅に重点を置いて街頭防犯活動等を強化した結果、2013年1～9月までの犯罪発生件数は前年同期比7.4%の減少となっている。
- (3) しかし、ルーマニアの人口から見た犯罪被害率は約3%、日本での同犯罪被害率が1%強であることを考えればルーマニアで被害に遭う割合は日本の約3倍といえることから、外出時には常に防犯意識を高く持ち、警察が犯罪多発地帯として警戒を強めるブカレスト市内の旧市街、及び地下鉄、バス、トラム等の公共交通機関では犯罪に巻き込まれないよう特に注意が必要である。
- また、ブカレストで発生する路上犯罪の約3割は車両からの盗難被害であるため、車両を離れる際は確実に施錠し、車内に貴重品を置かないよう徹底する必要がある。
- (4) 期間中の邦人犯罪被害は報告されておらず、2013年当館で把握した邦人犯罪被害件数は5件であった。その内訳はスリ、ひったくり、タクシーによるぼったくり詐欺被害等である。

## 2 殺人・強盗等凶悪犯罪の傾向

各種報道等から、期間中ルーマニア国内において未遂も含め殺人約40件、強盗10数件のほか強姦、放火、傷害といった凶悪事件の発生も多数確認されており、特にナイフ等凶器を使用した殺人、強盗、傷害事件が目立っている。

在留邦人が被害に遭う可能性の高い凶悪犯罪事例としては、夜間・深夜帯において一人歩きの人物を狙い貴金属や現金等の所持品を盗むひったくりや強盗事件が挙げられるほか、飲食店でのトラブルや交通上のトラブルに巻き込まれて傷害事件等の被害者となる可能性も考えられる（別添「重大犯罪等事例」を参照）。

## 3 テロ・爆弾事件発生状況

テロ・爆弾事件の発生はないが、12月21日被疑者が自宅で硝酸アンモニウムを使用し化学肥料爆弾を製造してこれを販売しようとした罪で関係当局に逮捕される事件が発生した。同被疑者はインターネットからダウンロードしたテロマニュアルに基づき爆弾を製造し、けん銃を入手するために爆弾を販売するつもりだった旨供述している。

## 4 誘拐・脅迫事件発生状況

当該事件の発生は認知していない。

## 5 日本企業の安全に関する諸問題

特段の問題点は報告されていない。(了)

## 重大犯罪等事例（2013年10～12月）

No	日付	場所	事件	備考
1.	5 Oct	Mures 県	60歳男性が同居する女性宅を追い出されたことに腹を立て、同人宅を放火した。	放火
2.	6 Oct	Bistrita— Nasaud 県	タクシー運転手が乗客男性からラジオのチャンネルを変えるよう要求されたが、これに応じなかったため手拳で殴られ重傷を負った。	傷害
3.	9 Oct	Brasov 市	バス運転手と乗客1名が口論となり、乗客は所持していた工具でバス運転手の頸部を殴打した。	傷害
4.	12 Oct	Constanta 市	26歳女性が路上で見知らぬ男性に財布と携帯電話を渡すよう脅迫されたが、何も所持していなかったため襲われ性的暴行を受けた。	強姦
5.	13 Oct	Suceava 県	51歳の父親と23歳の息子が酔って喧嘩となり、父親が斧で息子を切りつけ重傷を負わせた。	殺人未遂
6.	15 Oct	Bucharest	ヘンリ・コアンダ国際空港からのタクシー乗客に対し法外な料金を請求していたタクシー運転手16名が詐欺容疑で逮捕されることとなった。	詐欺
7.	15 Oct	Botosani 市	22歳の男性が路上を歩いていた10代の女性を相次いで狙い、5人の女性から携帯電話等を強奪した。	強盗
8.	25 Oct	Bucharest	クラブで客3名が喧嘩となり、男性1名が大けがを負い病院に運ばれ意識不明の重体となった。	傷害
9.	26 Oct	Botosani 市	46歳男性がこれまで何度もトラブルとなっていた35歳男性に銃で撃たれて足を負傷し病院に搬送された。	殺人未遂
10.	29 Oct	Bistrita Nasaud 県	16歳少年が76歳男性宅に侵入し、同男性を殴打したうえ現金を奪い逃走した。	強盗
11.	29 Oct	Craiova	隣人同士の喧嘩により、一方が他方に石を投げつけ、バットを振り回し車両の窓ガラスを破壊した。	器物損壊
12.	6 Nov	Bistrita 市	17歳少年が路上を歩いていた女性のネックレスを引きちぎり逃走した。	窃盗
13.	13 Nov	Constanta 市	深夜バーから出た酔客が、店の前で待ち構えていた男2人に殴られ現金を強奪された。	強盗
14.	15 Nov	Bacau 県	33歳男性が普段から恨んでいた42歳義兄にガソリンをかけて火をつけ重傷を負わせた。	殺人未遂
15.	18 Nov	Bistrita- Nasaud 県	バーの客同士の喧嘩の仲裁に入った男性が殴られ死亡した。	傷害致死
16.	19 Nov	Galati 市	マスクを被った2人の男性がカジノに押し入り、偽けん銃で店員を脅し1万レイを奪い逃走した。	強盗
17.	22 Nov	Bucharest	午後8時30分頃、バネアサ地区のガソリンスタンド付近でクロアチア人ビジネスマンが射撃用銃と思われる銃で腹部等を撃たれ重傷を負った。	殺人未遂
18.	23 Nov	Bucharest	ミリタリ地区のスーパーで男性がレジの列に割り込んできた女に注意したところ、同女がこれに腹を立て連れの男を呼び寄せ、店舗の前で注意した男性家族が出てくるのを待ち、レーザーガンを発射し女性1名が失明した。	傷害
19.	1 Dec	Ploiesti 市	サッカー観戦に来たサポーター約150名が、飲酒等し素行に問題があるとして治安警備隊に入場禁止措置を受け、その後治安警備隊と衝突しけが人数名が出た。	傷害

20.	1 Dec	Lugoj 市	車の駐車を巡る隣人同士の喧嘩により、一方が他方をナイフで刺して重傷を負わせた。	傷害
21.	1 Dec	Tulcea 市	クラブで客同士の喧嘩となり、29 歳男性が 25 歳男性をナイフで刺して殺害した。	殺人
22.	2 Dec	Bacau 県	夫婦でバスに乗車していたところ、突然夫がナイフを取り出し、妻の首や頭部を 20 数回切りつけ重傷を負わせた。	殺人未遂
23.	14 Dec	Bucharest	旧市街地で酔客約 20 名の喧嘩が発生し、関係者が治安当局に連行された後、警察本部前で警察と揉み合いとなった。	傷害
24.	14 Dec	Mamaia 市	24 歳の女性が路上で野犬に囲まれて太股を咬まれ重傷を負った。	野犬被害
25.	17 Dec	Suceava 県	17 歳少年は離婚した親同士の話し合いに祖父が口出ししたことに腹を立て、祖父をナイフで刺して殺害した。	殺人
26.	17 Dec	Cluj 市	80 歳男性がドアをロックする音が聞こえたためドアを開けると、突然複数の男が押し入り現金を強奪された。	強盗
27.	21 Dec	Arad 市	男が自宅で硝酸アンモニウムを使用した化学肥料爆弾を製造し、これを販売しようとした罪で関係当局に逮捕された。同人はインターネットからテロマニュアルをダウンロードし、これに基づき爆弾を製造。被疑者はけん銃を入手するために爆弾を製造したと供述しており、テロとの関係については不明。	爆弾製造